

高山の未来を築く これからのパートナーシップ



令和2年 12月12日 (土)

参加費
無料

14:00~16:30 (受付13:15~)

事前申込制

会場定員
80名
(申込順)

飛騨・世界生活文化センター
食遊館B1F 大会議室 (高山市千島町900-1)

申込み方法は
裏面をご覧ください。

オンライン
(Zoom)
参加可

新型コロナウイルス感染症の拡大によって様々な社会経済活動が制約されるようになりました。社会や環境が大きく変わろうとしている今、50年、100年先の未来を見据えて、持続可能な高山市を実現するための「希望」を語るシンポジウムを開催します。

このシンポジウムでは、SDGs(国際社会全体で取り組む持続可能な開発目標)時代のパートナーシップで目指す環境・社会・経済の調和のとれた高山市の未来像を議論し、活力とやさしさがあふれる飛騨高山の未来を築く「行動の輪」を広げる契機とします。

第1部 基調講演

「SDGsのパートナーシップで循環型社会を実現する」

講師 ほそだ えいじ 細田 衛士氏 中部大学 経営情報学部長・教授、慶應義塾大学 名誉教授

1953年生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業後、同大学経済学部助手、助教授を経て、94年より教授。2001年から2005年まで同大学経済学部長を務めた。中央環境審議会委員や環境省政策評価委員会委員なども兼任する。2019年4月より中部大学教授、2020年4月より同大学経営情報学部長。



第2部 パネルディスカッション

パネリスト



ながせ まさひこ
長瀬 雅彦氏

株式会社長瀬土建
代表取締役



うすだ ようこ
白田 陽子氏

医療法人同仁会
病児保育室プティそれいゆ
管理者



みぞざわ せいたろう
溝際 清太郎氏

株式会社駿河屋魚一
代表取締役

コメンテーター

たけうち ゆみこ
竹内 ゆみ子氏

認定NPO法人まちづくりスポット 代表理事

なかむら たけし
中村 健史氏

中部大学 客員教授、前高山市教育長

ファシリテーター

ふるさわ れいた
古澤 礼太氏

中部大学 国際ESD・SDGsセンター 准教授

高山市SDGsシンポジウム 参加申込み方法

本シンポジウムの開催につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況により、運営方法を変更または中止させていただく場合がございます。予めご了承ください。

会場参加

12月7日(月)までに電話、FAX、メールでお申込みください。

FAXの場合は下欄をご記入いただき、電話又はメールの場合は下欄の事項をご連絡ください。

(一財)飛騨高山大学連携センター

TEL : 0577-57-5366 (火曜日休館) FAX : 0577-57-5377

E-mail : hidatakayama@renkei-center.jp

企業・団体等名 (個人の場合は不要)		
所在地又は住所		
氏名	ふりがな -----	
連絡先	電話番号	メールアドレス
備考		

個人情報、本シンポジウムの運營業務のほか、感染症対策上の管理業務に使用させていただきます。
また、来場者から感染者が発生した場合など、必要に応じて保健所等へ提供させていただく場合がございます。予めご了承ください。

ご来場いただく皆様へ

- 新型コロナウイルス感染症対策のため、以下に該当する方はご入場いただけません。
 - ・入場時の検温で37.5℃以上の方
 - ・開催日前14日以内に発熱や咳、味覚障害などの症状で受診や服薬などをした方、当日具合の悪い方
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる場合
 - ・開催日前14日以内に政府から入国制限・入国後の観察期間を必要とされている国・地域への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- ご入場の際は必ずアルコール消毒液による手指の消毒、検温へのご協力、マスクの着用をお願いいたします。

オンライン (Zoom) 参加

次のサイトからお申込みください。

<http://www.isc.chubu.ac.jp/esd/takayama.html>

〈オンライン参加に関するお問い合わせ先〉

中部大学 国際ESD・SDGsセンター (担当:川村)

TEL : 0568-51-9488 E-mail : esd@office.chubu.ac.jp

